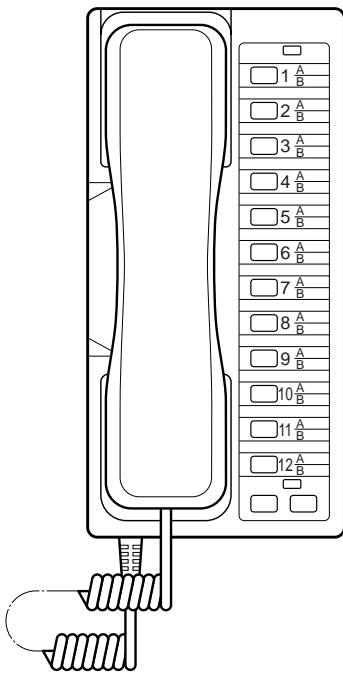


プッシュテレホン

取扱説明書

工事説明付き

品番 VL-225 (6局用親機)
 VL-228 (12局用親機)
 VL-229 (24局用親機)
 VL-512 (子機)



VL-229
 (24局用親機)

この取扱説明書と保証書をよくお読みの上、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書別添付

もくじ

付属品をご確認ください.....	2
ご使用前に / お手入れについて.....	2
安全上のご注意.....	3
各部の名前.....	5
操作のしかた.....	6
・呼び出ししかた.....	6
・呼び出されたら.....	6
オプション機器について.....	7
・外接ブザーを接続したとき.....	7
・一斉放送装置を接続したとき.....	7
工事説明.....	8
・工事上のお願い.....	8
・設置場所のお願い.....	8
・配線方法.....	8
・オプション機器の配線.....	11
保証とアフターサービス.....	13
仕様.....	裏表紙

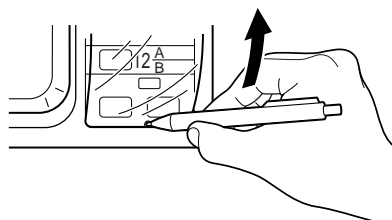
付属品をご確認ください

木ネジ (4 × 16mm)	2	取扱説明書 (本書)	1
ビス (4 × 25mm)	2	保証書	1

ご使用の前に

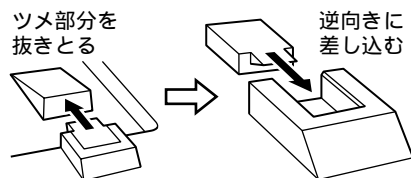
記名カードの書き方

- ・パネルから、カード押さえと記名カードを抜き取ってください。



卓上で使用する場合

- ・受話器のツメを入れ替えてください。



お手入れについて

乾いた柔らかい布でふいてください。

- ・汚れがひどいときは、台所用洗剤 (中性) を水で薄め、柔らかい布にしみこませ、固く絞り、軽くふいてください。その後、乾いた柔らかい布で洗剤成分をふき取ってください。
- ・ベンジン・シンナーなどでふいたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。
- ・化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容を、次の絵表示で説明しています。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

異物を入れない



禁止

通風孔などから金属類や紙類、水などが入ると、火災や感電の原因となります。

分解・改造しない



分解禁止

感電や故障の原因となります。

内部の点検や修理などは販売店へご依頼ください。

指定以外の別売機器や互換性のない機器は接続しない



禁止

火災や感電、故障の原因となります。

指定以外の端子に電源（AC100V）を接続しない



禁止

ショートして火災や感電の原因となります。

警告

床上配線でふまれる恐れのある場合は、ワイヤープロテクターで保護する



ショートして火災の原因となります。

重量に耐える指定の方法で取り付ける



ゆるみやはずれで落下し、事故の原因となることがあります。

雷のときは工事配線をしない



禁止

雷によっては、火災や感電、故障の原因となります。

機器の上に水などの入った容器を置かない



水ぬれ禁止

水などが中に入った場合、火災や感電原因となります。

ただちに販売店にご連絡ください。

注意

土中埋設配線する場合は、土中での接続はしない



禁止

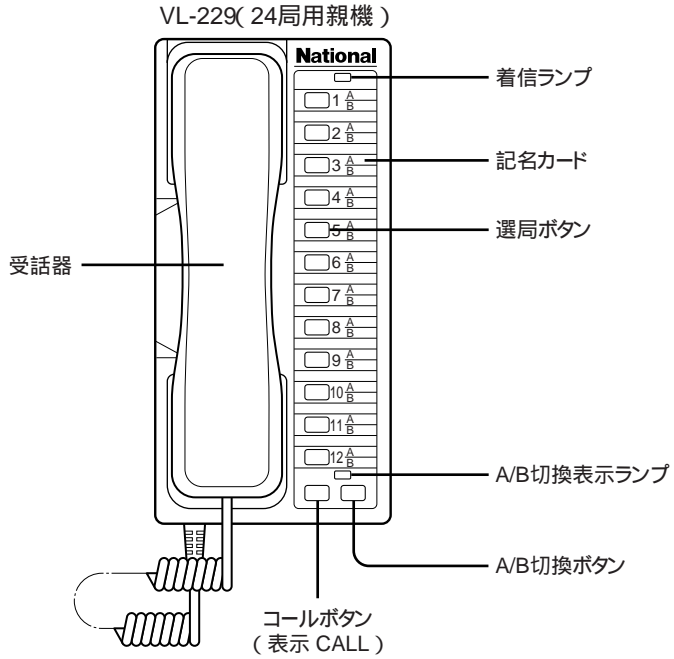
絶縁劣化により、感電の原因となります。

土中埋設配線する場合は、保護管を使用する

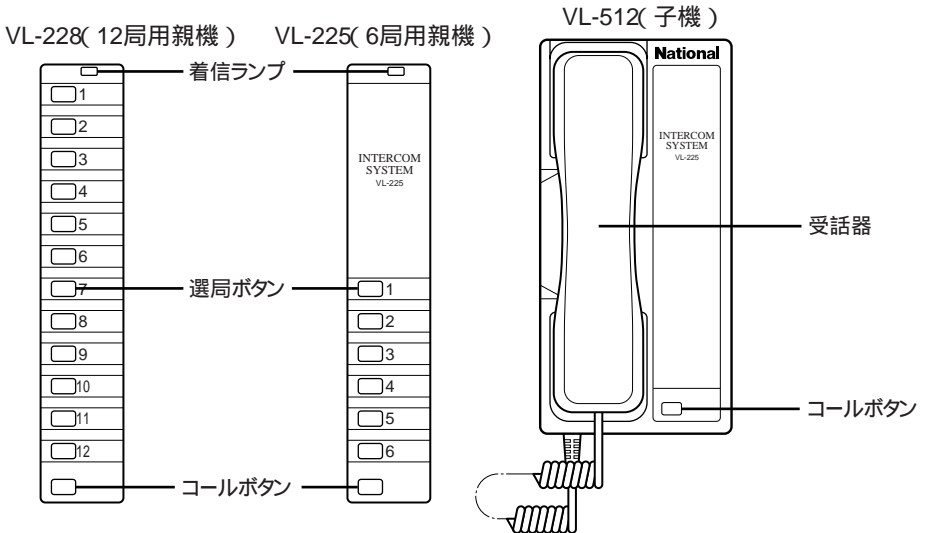


絶縁劣化により、感電の原因となります。

各部の名前



VL-228(12局用親機)、VL-225(6局用親機)は、上記とパネルが異なります。



操作のしかた

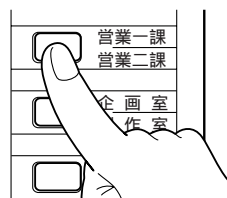
呼び出ししかた

1 受話器を取る



2 呼び出し先の選局ボタンを押す

VL-512（子機）の場合は...
手順2 は必要ありません。手順3へ進んでください。



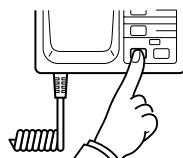
VL-229（24局用親機）の場合は...

AグループとBグループに分かれています。呼び出し先がBグループのときは、選局ボタンを押す前に、「A/B切換ボタン」を押すと、「A/B切換表示ランプ」が点灯します。

「A/B切換表示ランプ」が点灯しているときに、「A/B切換ボタン」を押すと、Aグループに切り替わり、「A/B切換表示ランプ」が消灯します。

3 コールボタンを押す

受話器から小さく呼出音が聞こえます。
（相手が通話中のときは無音です。）



4 呼び出し先から応答があったら、そのまま通話する

呼び出されたら

1 受話器を取って通話する

呼出音と同時に着信ランプが点灯します。



お願い

通話が終わったら、受話器を正しく掛けてください。
通話後、別の局を呼び出すときは、必ず受話器を掛けてから呼出操作をしてください。

オプション機器について

外接ブザーを接続したとき（オプション）

周囲の騒音で呼出音が聞きづらいときには、外接ブザーが接続できます。親機に呼出音が鳴るとともに、外接ブザーからも呼出音が鳴りますので、受話器を取って通話してください。

別売のリレーボックス（VL-806）と電源部（AC30 V、DC45 V以下、電流0.2 A以下）、およびブザー、ベルなどの機器が必要です。

一斉放送装置（呼出装置）を接続したとき（オプション）

親機から一斉放送ができます。

受話器を取り、一斉放送する局の選局ボタンを押し、コールボタンを押しながら放送してください。

工事説明

工事上のお願い

電源について：

電源には、テレホン用の電源部（VL-712A）を使用してください。
電源部の電源プラグをコンセントに差したまま、セットを開けないでください。（感電の原因）

配線について：

配線が屋外になる場合は、保安器（ZNR）を使用してください。
配線AC100 Vと平行にはわせる場合、30 cm以上離してください。
（電気設備技術基準204条）
受話器に消毒カバーをつけないでください。

設置場所のお願い

次のような設置場所はさけてください。

- ・ 水や薬品がかかる場所
- ・ 湿気やホコリの多い場所
- ・ 冷凍倉庫など特に温度の下がる場所
- ・ 直射日光、暖房設備、ボイラーなどの特に温度の上がる場所
- ・ 硫化水素、リン、アンモニア、硫黄、炭素、酸、塵埃、有毒ガスなどの発生する場所

配線方法

VL-225の例です。

VL-228、VL-229も同様の配線をしてください。

本体の下ケースをはずして配線してください。（下ケースは端子台と共用です。内部回路とはコネクターにより接続します。）

最大接続数は下記の通りです。

VL-225.....7台

VL-228.....13台

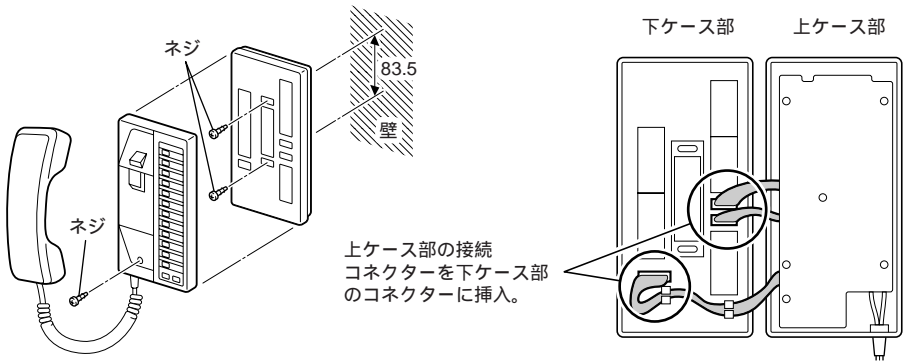
VL-229.....25台

卓上で使用し、端子ボックスが必要な場合は下記品番をご使用ください。

VL-225、VL-228用.....VL-845/12

VL-229用VL-845/24

取り付け方法



相互式でご使用になるときは、はじめに接続する親機全部を
並列接続してください

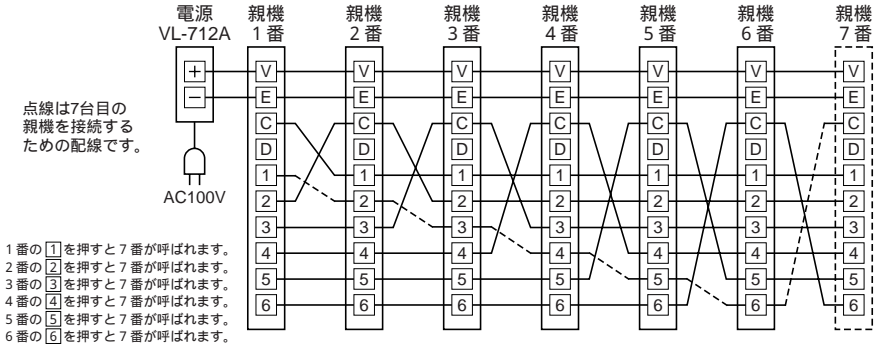


次に自局番号に配線されている線材を自局の **C** 端子に配線してください。

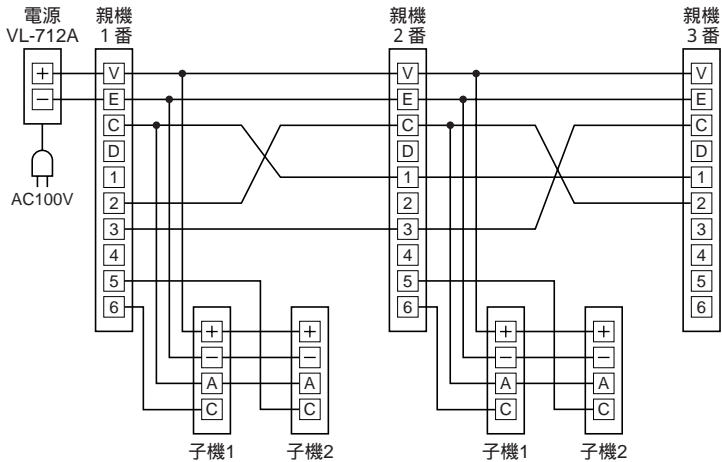
工事説明

相互式は、親機全部を並列接続してから下記のように配線してください

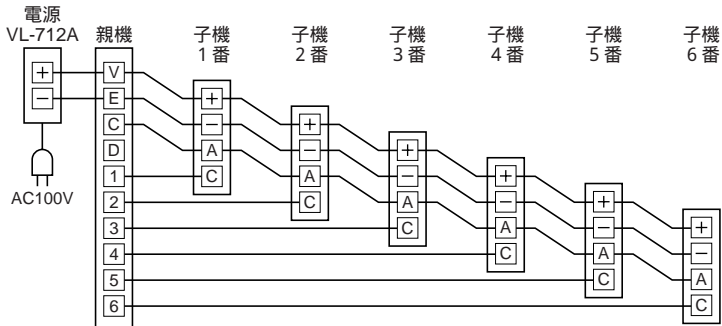
相互式 VL-225(6局用親機)を7台接続した場合



複合式 VL-225(6局用親機)を3台、VL-512(子機)を4台接続した場合



親子式 VL-225(6局用親機)でVL-512(子機)を6台接続した場合

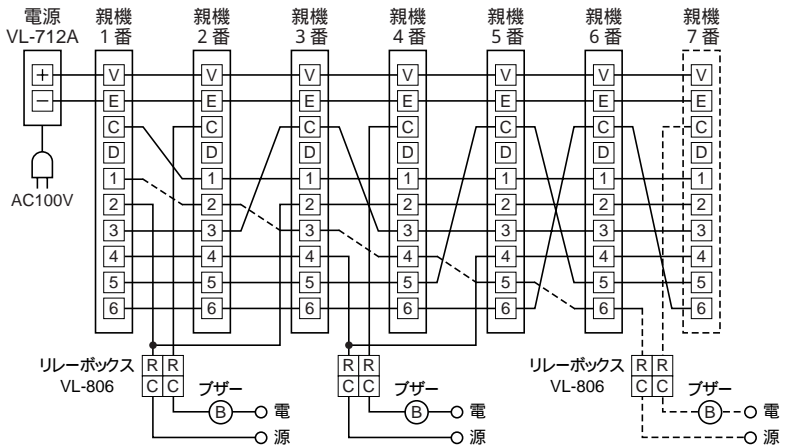


オプション機器の配線

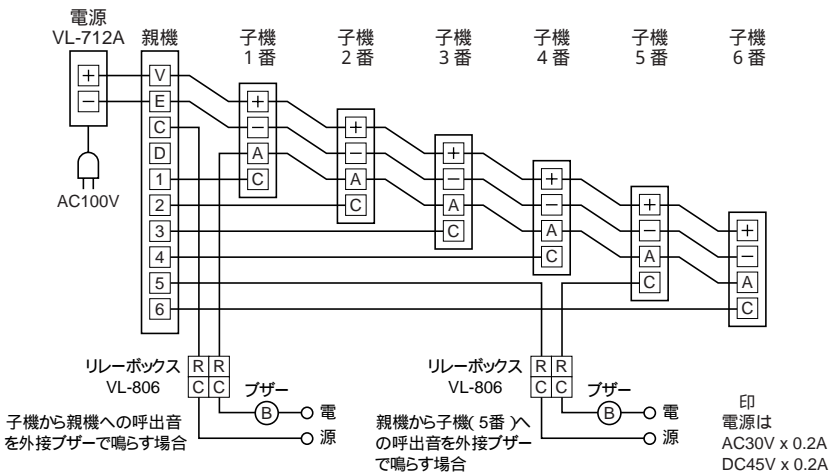
外接ブザーの接続

VL-806 (リレーボックス) を使用する場合は、電圧AC30 V、DC45 V以下、電流0.2 A以下で動作するブザーベルを選定してください。
呼出音を外接するC端子に、VL-806を直列に接続してください。

親機 2 番、4 番、7 番にリレーボックスを接続する場合



親機から子機へ、子機から親機への呼出音を外接ブザーで鳴らす場合



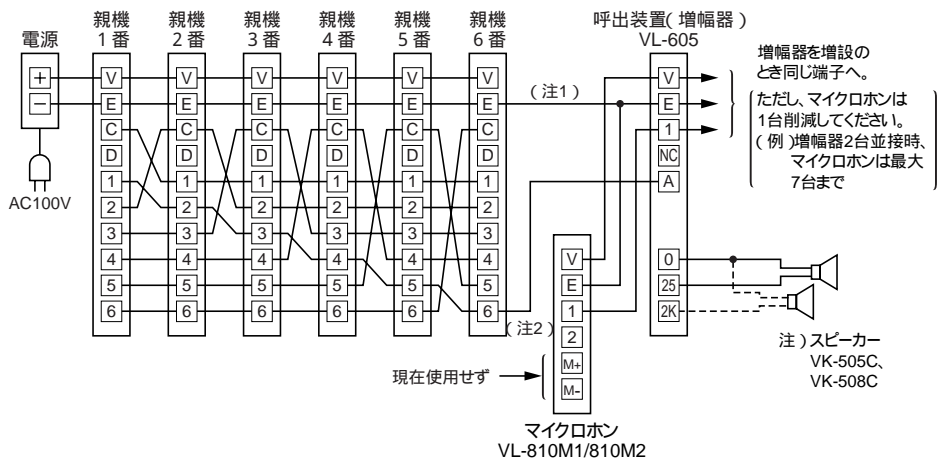
オプション機器の配線

一斉放送

呼出装置VL-605を接続してください。

6番の親機に呼出装置を接続した場合

VL-225、228、229も同じ配線です。



(注1) □線は増幅器の[E]端子へ、そして、親機の一斉放送用の番号端子と増幅器の[A]端子を接続します。

(注2) 一斉放送用の番号(端子)は任意です。

(上図の接続方法は、各親機の自己番号を押しながら一斉放送ができます。)

親期間の通話距離

線種	0.5mm 単芯線	0.18mm/12本より線 0.65mm 単芯線	0.18mm/20本より線 0.8mm 単芯線
通話距離	250m	350m	600m

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は...

まず、お買い上げの販売店、または販売会社へお申し付けください。

相談先がなくお困りの場合は...

修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！

その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

保証書(電源部(VL-712A)に添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

補修用性能部品の保有期間

当社は、このプッシュテレホンの補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

お買い上げの販売店へご連絡ください。

保証期間中は、保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

保証期間を過ぎているときは、修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

仕様

電源電圧	DC12 V(VL-712Aより供給)
消費電流	待ち受け時:7 mA / 通話時:15 mA / 呼び出し時:80 mA
外形寸法	高さ85 mm 幅110 mm 奥行き224 mm
質量	約0.7 kg
通話路	フルトラフィック
許容線路抵抗値	40 (ループ値)以下

便利メモ(おぼえのため、記入されると便利です。)

お買い上げ日	年 月 日	品番	VL-225、VL-228 VL-229、VL-512
販売店名		☎()	-
お客様 ご相談窓口		☎()	-

松下電器産業株式会社

松下通信工業株式会社 AVシステム事業部

〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地 ☎(045) 932-1231(大代表)

AC-6021(EC97)

7A0300Z9GJ